

令和7年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立 太田小学校

作成日

令和 8年 3月 18日

1 教育目標

豊かな心を持ち、自ら考え、正しく生きる子どもを育成する

2 学校自己評価についてのご意見

	豊かな心の育成	確かな学力の向上	健やかな体の育成	地域と共にある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> 朝の挨拶をした人数の割合(95%) 掃除を頑張った人数の割合(95%) 読書が好きである人数の割合(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で自分の考えを伝えることができた人数の割合(80%) 週1回以上、自主的に家庭学習を行う人数の割合(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校で運動している人数の割合(80%) 学期に1回の避難訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の様子がよくわかると答える人数の割合(90%) 各学年で地域との交流を授業の中に入れるようにする。
意 見 重 点 目 標 に 対 す	<ul style="list-style-type: none"> 礼節・場を清めることは人を育てる根幹をなすもので大変良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 先生からの一方通行の授業は児童たちに興味がわかなくなると思います。対話による相互通行での学力向上をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 健全な精神と健全な精神は車の両輪。小学生時代の習慣が一生につながると思えば、考え重点目標として大切である。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域とともにある学校として地域を活用しての教育が図られている 積極的な情報発信・家庭地域との連携・地域資源活用は引き続き行ってほしい。
意 見 組 状 況 に 対 す	<ul style="list-style-type: none"> 校内での取り組みは工夫されていると思う。校外においては地位の人たちも子ども他たちに関心をもってもらえればと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「毎日の勉強がわかる」と回答した児童が約90%であり、児童の学習習慣が身につけていることがうかがえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 高学年になるほど外で遊ぶ子の割合が低くなる傾向であるが、郊外でのスポーツ・体力づくりに頑張る子ども多いのでは？ 	<ul style="list-style-type: none"> 学校だより等により学校長の気持ちが入った情報が発信され安心感がある。 行事に関する記事の、学校HPへの掲載が早い。学校だよりも継続して発信してほしい。
果 取 に 組 対 の 適 す 切 意 見 の 検 証 結	<ul style="list-style-type: none"> 児童は掃除をよく頑張っている。太田小学校の伝統として今後も頑張してほしい。低・高学年ともに指標に達していることは素晴らしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを伝えることができる。と答えた1・2年生が96%と高い割合になっている。児童の心をとらえた対話の授業ができています。 		<ul style="list-style-type: none"> LINE情報もあり、子どもたちから聞く情報と合わせて取組状況が確認できる。 育生会の情報を積極的に出してほしい。
改 次 善 年 方 度 法 に 向 対 け て の 意 見	<ul style="list-style-type: none"> 保護者へのアンケートの結果から「すすんであいさつする」に「あまりそう思わない」と答えた保護者が1/3いる。家庭の中でも保護者から子どもにあいさつをするようにしてもらいたい。 		<ul style="list-style-type: none"> 身の安全・心の安心のため、防災・避難訓練を学期に一度ぜひ行ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者のアンケートからも情報が十分伝わっていることがわかる。

3 其他のご意見

・校外でも困っている低学年の子に対して中学年の子が優しく接しているのを見かけた。太田小学校の「目指す児童像」の思いやりのある子が育っていると感じた。
 ・社会生活で「約束」「決めごと」「時間」等人との交わりの中で大切なことを学校生活の中でやさしくご指導いただきたい。